

I 学校体育

—京都府児童生徒の体格・体力—

1 本府児童生徒の体力・運動能力についての課題

(1) 本府児童生徒における課題

本府の児童生徒の体力・運動能力は、依然としてピーク時とされている昭和60年の状況と比較すると低い水準にあり、比較可能な体力テスト項目（握力・50m走・ボール投げ）においても、14歳の50m走以外の項目で昭和60年度結果を下回る状況である。特に、11歳男子のボール投げでは約6m低下している。

項目別にみると、「握力」、「長座体前屈」及び「反復横とび」に課題があり、学校教育活動において実態に応じた継続的な取組や、地域及び家庭との連携による体力・運動能力を向上させる取組が必要である。

また、運動習慣については、加齢とともに実施頻度が上昇する傾向にあるが、小学校男女低学年児童及び高等学校生徒への運動習慣の定着化に向けた取組が必要である。

(2) 各校種別の課題

【小学校】

体力面では「握力」、「長座体前屈」及び「反復横とび」に課題が見られる。また、低学年の男子と全学年の女子児童の運動習慣（運動の実施状況）において課題が見られる。これらの課題解決に向けて、体育授業での継続的な取組や、学校教育活動全体及び地域・家庭との連携による取組が必要である。

【中学校】

男女ともに体力・運動能力の低下が著しい。特に男子においては全学年で全項目、全国平均値を下回っている。女子においても全国平均値を下回っている項目が多く、実態に応じて課題解決に向けた取組を継続的に行う必要がある。運動習慣においては、中学1年男女及び中学2年男子の「授業以外で運動しない」と回答した生徒の割合が、前年度と比べて増加している。これは運動部活動加入率が減少していることが影響していると考えられる。

【高等学校】

男子は高校2・3年「20mシャトルラン」を除くすべての項目において全国平均値を下回り、女子は「長座体前屈」及び「反復横とび」に課題が見られる。運動習慣においては、高校2・3年男女とも「授業以外で運動しない」と回答した生徒の割合が、前年度と比べて増加している。

2 体力・運動能力向上を図る取組のポイント

(1) 課題解決に向けた取組等

- 府内全小・中・高等学校等で「体力向上推進プロジェクト」の推進を目指すとともに、児童生徒の体力や運動習慣等の状況を分析し、各校の実態に応じた、具体的、効果的な取組が必要である。
- 「握力」、「長座体前屈」及び「反復横とび」を重点的な課題として位置付け、各校の実態に応じた取組が必要である。運動遊びを通じた体験活動を意識的に取り入れたり、授業の際に関連動作を取り入れた体操を実施したりするなど、運動の喜びや楽しさを味わいながら体力・運動能力の向上につなげることが重要である。

(2) 各校種別指導及び取組のポイント

【小学校】

- 低学年での「運動遊びガイドブック」及び「まゆまる体操」の活用による運動習慣の定着。また、「体づくり運動」領域における体育授業の工夫・改善の推進
- 新体力テストの結果及び「京の子ども元気なからだスタンダード」等の実施により実態を把握し、それに応じた授業改善及び学校全体での体育的行事の実施
- 運動能力にかかわらず、全ての児童が運動・スポーツの楽しさを味わえるような取組の設定

【中学校】

- 新体力テスト結果の分析をもとに、実態に応じた体育授業の工夫・改善の推進
- 体力向上に係る取組についての校内体制の充実
- 小学校での取組内容との接続を重視した「体づくり運動」の充実

【高等学校】

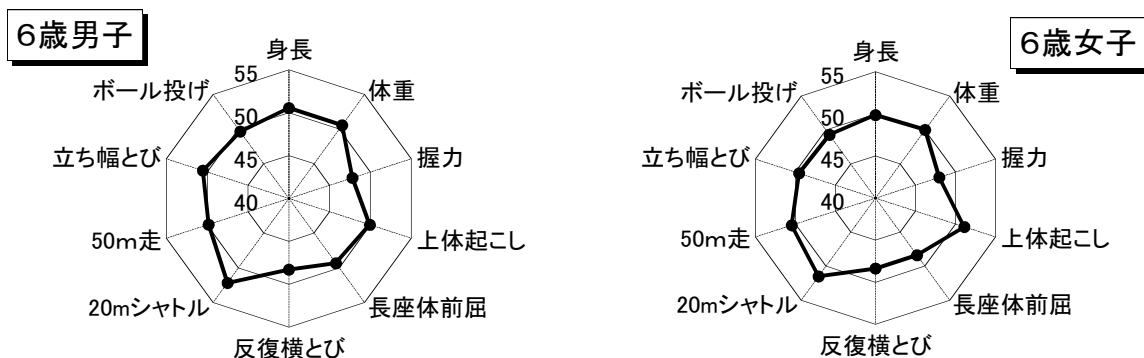
- 「体づくり運動」の充実をはじめとする総合的な体力の向上に向けた取組の推進
- 運動習慣定着に向けた取組の実施
- 男女ともに運動の意義の理解と主体的に運動・スポーツに取り組む習慣づくり

3 現 状

(1) 京都府の現状 (校種別)

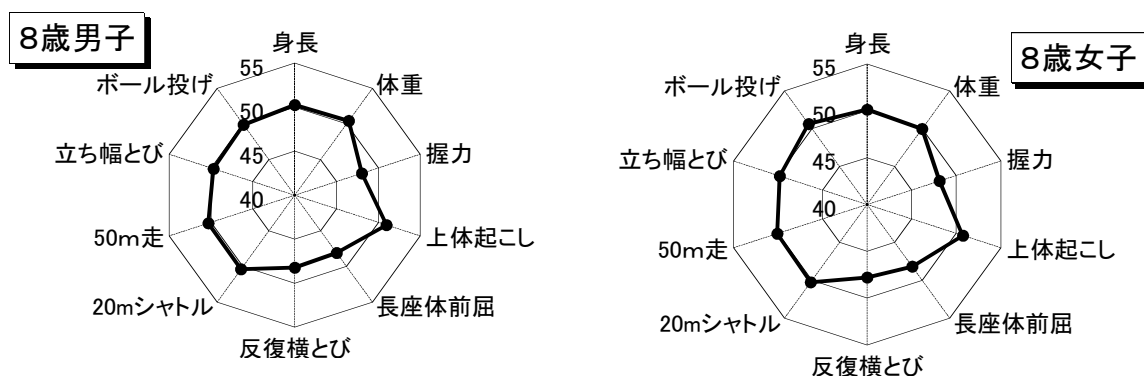
図1-1から図1-13は、平成30年度全国平均値を基準(50)にして、令和元年度京都府平均値からTスコアを求め、校種別、男女別に比較したものである。

図1-1 小学校 6歳(第1学年)



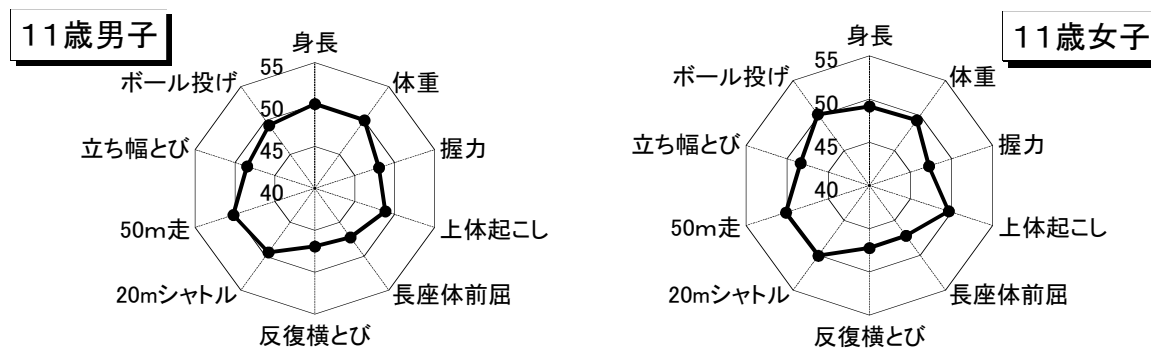
〔体格〕 身長・体重ともに男子は全国平均値を少し上回り、女子は概ね同じである。
 〔体力〕 男女「握力」「反復横とび」、女子「長座体前屈」で課題が見られる。

図1-2 小学校 8歳(第3学年)



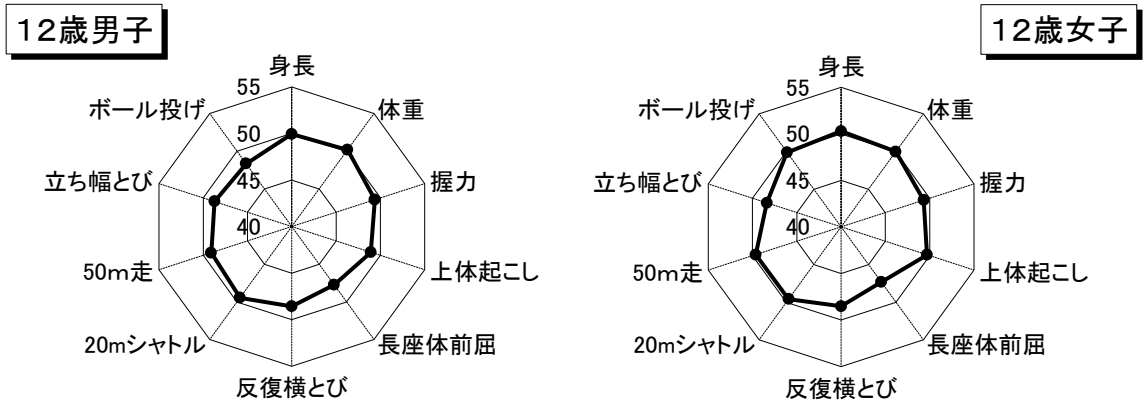
〔体格〕 身長は男女とも全国平均値と概ね同じ、体重は男子が少し上回り、女子が概ね同じである。
 〔体力〕 男女ともに、「握力」「長座体前屈」「反復横とび」で課題が見られる。

図1-3 小学校 11歳(第6学年)



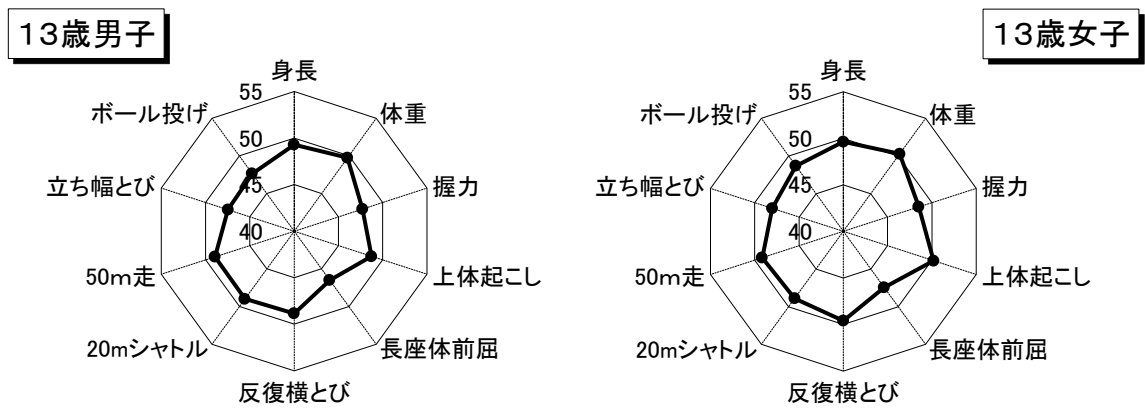
〔体格〕 身長・体重ともに男子は全国平均値と概ね同じ、女子は下回る。
 〔体力〕 男女ともに、「握力」「長座体前屈」「反復横とび」「立ち幅とび」で課題が見られる。

図 1 - 4 中学校 12歳 (第 1 学年)



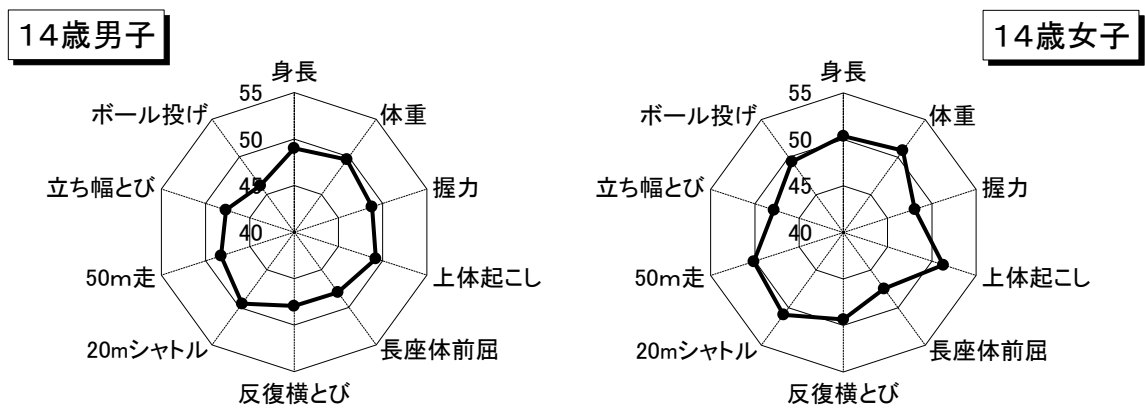
〔体格〕 身長・体重ともに全国平均値と概ね同じである。
 〔体力〕 男子はすべての項目で全国値を下回り、女子は「長座体前屈」「反復横とび」「立ち幅とび」で課題が見られる。

図 1 - 5 中学校 13歳 (第 2 学年)



〔体格〕 身長は男子で全国平均値を下回り、女子は概ね同じ、体重は男女とも概ね同じである。
 〔体力〕 男子はすべての項目、女子は上体起こし以外の項目で課題が見られる。

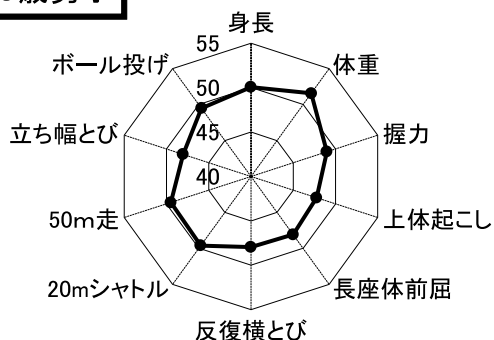
図 1 - 6 中学校 14歳 (第 3 学年)



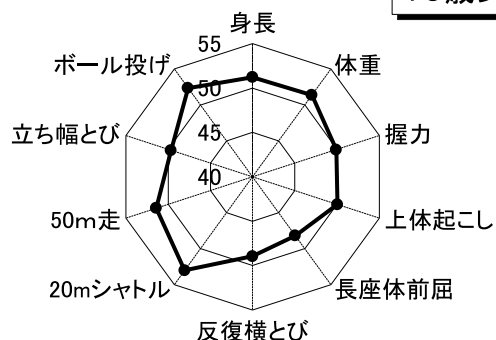
〔体格〕 身長は男子で全国平均値を下回り、女子は概ね同じ、体重は男子で下回り、女子で上回る。
 〔体力〕 男子はすべての項目で下回り、女子は「握力」「長座体前屈」「立ち幅とび」で課題が見られる。

図1-7 高等学校 15歳 (第1学年)
(全日制)

15歳男子



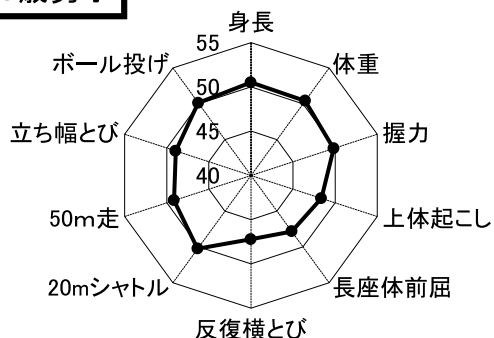
15歳女子



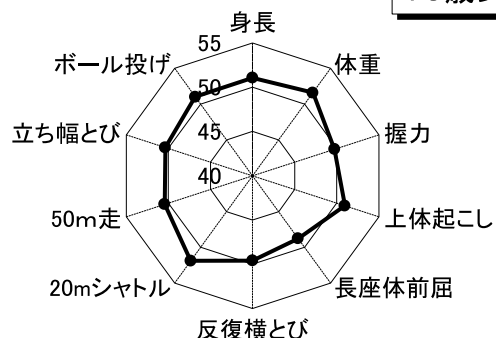
〔体格〕 身長は男子で全国平均値と概ね同じ、女子は上回る。体重は男女ともに上回る。
〔体力〕 男女「長座体前屈」、男子「上体起こし」「反復横とび」「立ち幅とび」で課題が見られる。

図1-8 高等学校 16歳 (第2学年)
(全日制)

16歳男子



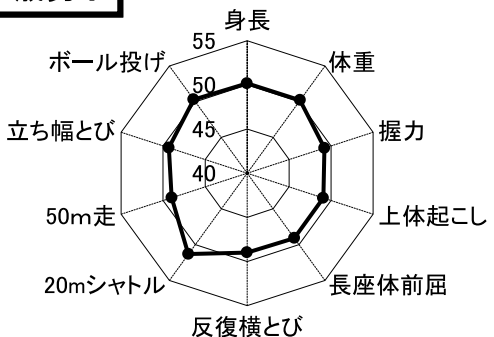
16歳女子



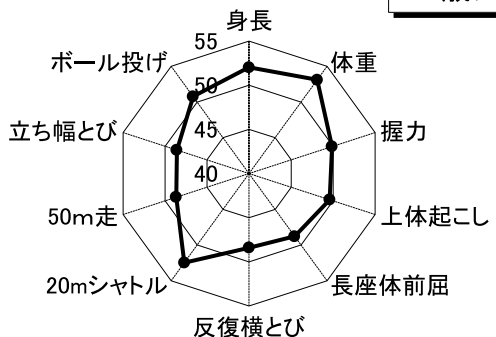
〔体格〕 身長・体重ともに全国平均値を上回る。
〔体力〕 男女の「長座体前屈」、男子の「上体起こし」「反復横とび」「50m走」「立ち幅とび」で課題が見られる。

図1-9 高等学校 17歳 (第3学年)
(全日制)

17歳男子



17歳女子



〔体格〕 男子は概ね同じ、女子は上回っている。
〔体力〕 男女「長座体前屈」「反復横とび」「50m走」「立ち幅とび」、男子「握力」で課題が見られる。

高等学校（定時制）全般

〔体格〕身長は男女ともに全国平均値並であり、体重は第2学年男子以外で上回っている。
 〔体力〕男女ともに多くの項目で全国平均値を下回り、課題が見られる。

図1-10 高等学校 第1学年
 (定時制)

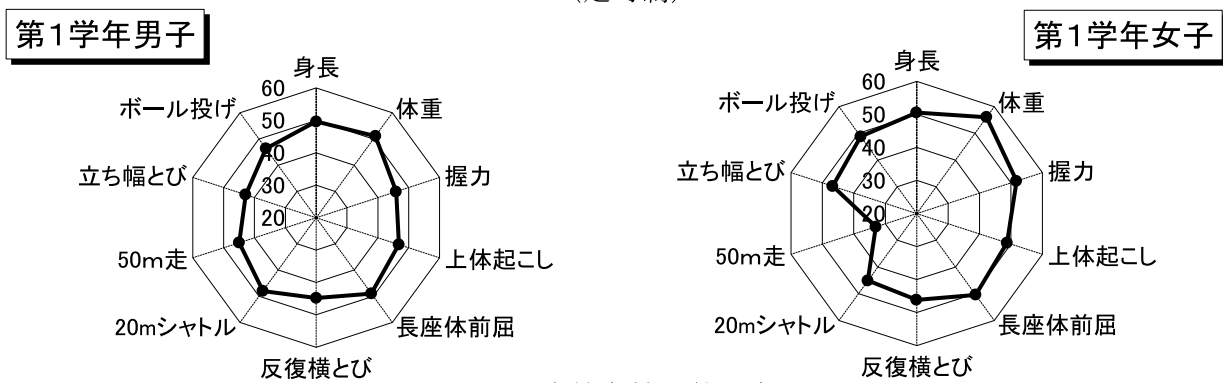


図1-11 高等学校 第2学年
 (定時制)

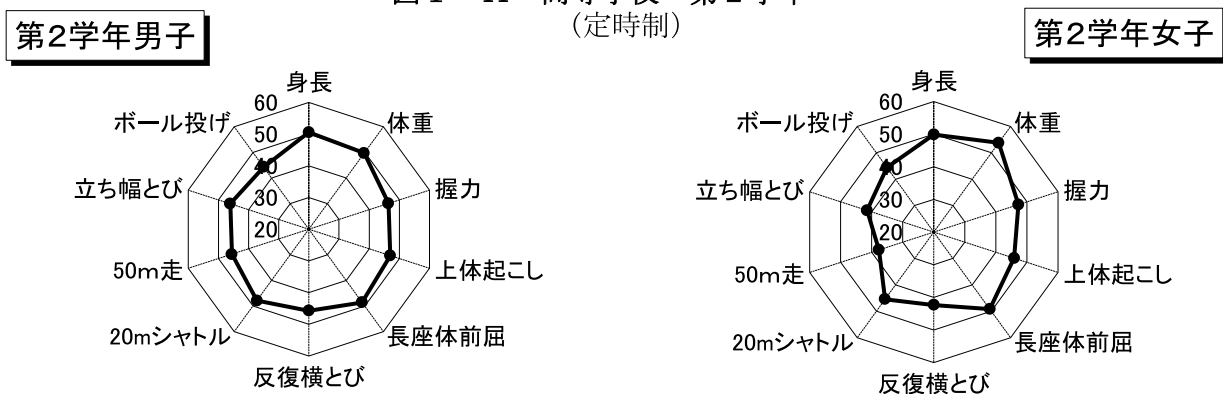


図1-12 高等学校 第3学年
 (定時制)

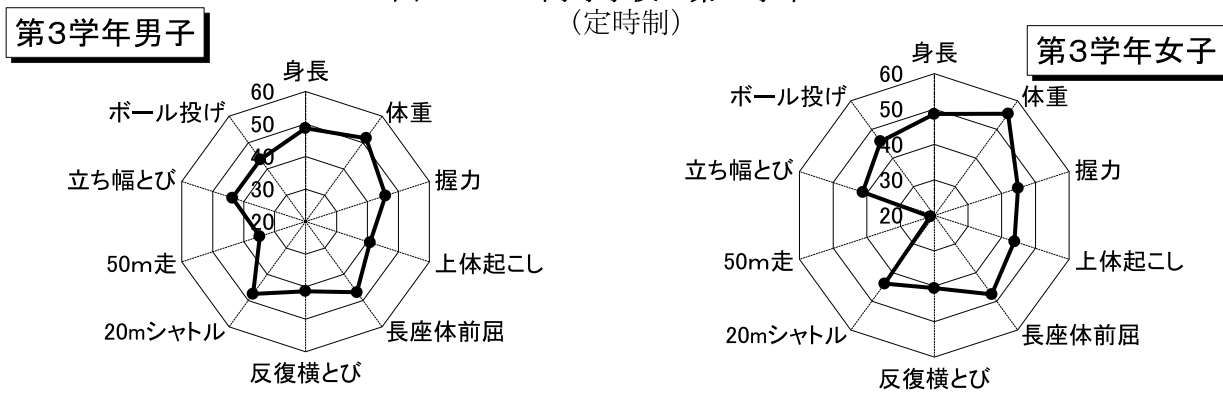


図1-13 高等学校 第4学年
 (定時制)

